



令和五年 二十歳のつどい



「令和5年二十歳のつどい」の様子は、市ホームページからご確認いただけます。

市ホームページ▶



今年度二十歳を迎える1101人を代表して、桃原清矢さん、宮城優花さん、金城綾馬さん、松村花恵さんがあいさつをしました。
金城さんはあいさつの中で「私たちの10代は、常にコロナ禍とともにありました。そんな現状を言い訳にしてあきらめるのではなく、打破するために考え、行動に移すことが大事だと学びました。20歳になった今、しっかりと自覚を持ち、関わってくれた方々への感謝の気持ちを忘れずに日々頑張っていきたいです」と、これまでの思いと未来への決意を語りました。
式典後、会場外では、揃いのスーツに彩りも鮮やかな着物に身を包んだ参加者が、久々の再会を喜びました。
二十歳を迎えられた皆さま、おめでとうございます！

令和五年一月八日、宜野湾市民会館にて「令和五年 二十歳のつどい」が開催されました。「二十歳のつどい」は、令和四年四月に改正民法施行により、成年年齢が18歳に引き下げられた事を受け、「成人式」の名称を変更し、例年同様20歳を迎える皆さんの節目の式典として開催されました。
昨年と同じく新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を講じながらの開催となりました。
式典は、松川正則市長の式辞で幕を開け、終始厳かな雰囲気で行進しましたが、中学校時代の写真をまとめた「思い出のアルバム」がスライド上映されると、一転して当時を懐かしむ笑い声で溢れました。

